

身体拘束・虐待防止

権利擁護

《会場開催》

～高齢者虐待・不適切ケアを防ぐ～

# 権利擁護の実践

開催  
日時

令和6年11月20日(水)  
10:00～16:00

(受講料) 一般: 10,000円 法人・個人会員: 8,000円

(会場)

振興会セミナールーム  
横浜市中区山下町23  
日土地山下町ビル9階

権利擁護のために、何ができるか？

本セミナーでは、権利擁護を理解し、支援の中で虐待や不適切なケアへの気づきとともに、その考えを活かした介護現場での援助方法を考えます。できる限り本人の意思決定を尊重し、残存機能を最大限に活かしながら自立支援を促すことの大切さを学びます。

## ◆権利擁護とは

・自立生活と権利    ・権利擁護の必要性

## ◆虐待と不適切ケアとは

・虐待や不適切ケアが起こる要因    ・自分の仕事を振り返ろう

## ◆権利擁護実践の具体化

・虐待の芽を見つける    ・虐待の未然防止と改善対策

## ◆地域や全体の視点

講師

かわさき社会福祉士事務所 所長  
川崎 裕彰

社会福祉士，精神保健福祉士，介護福祉士，主任介護支援専門員  
入所施設等での介護職を経て、地域包括支援センターの主任介護支援専門員、センター長を兼務し、地域ケア会議の仕組みの定着や高齢者虐待の対応およびセルフ・ネグレクト状態にある方への支援に従事。現在は、高齢者・障害者虐待防止や成年後見等の権利擁護に関する研修講師、ソーシャルワーク、成年後見制度の後見人等を受任し活動



受講推奨者

介護福祉関係者  
及び興味のある方

初級～上級・  
介護職  
ケアマネ